



ICTを活用した技術体験(BIM/CIM演習)を開催

国土交通省では建設現場における生産性向上のためBIM/CIM対象工事の拡大を進めています。今回、一般社団法人富士建設業協会の建設関係技術者および地元設計コンサルタント等を対象とし実施しました。演習では、AR(拡張現実)を活用した出来形管理について、出来形管理図(ヒートマップ)の作成から現場での出来形管理や3次元測量の実演を行いました。

○ 演習概要

- ・ 日 時 : 令和7年11月28日(火)
第1部 10:00~12:00 (富士砂防事務所 2F 会議室)
ARを活用した出来形管理図表作成とBIM/CIMハンズオン講習
- 第2部 13:30~15:30 (大沢川扇状地ストックヤード)
現場でのAR投影による出来形管理や3次元測量の実演
- ・ 参 加 : 約40名



ARを活用した出来形管理図表作成とBIM/CIMハンズオン講習



3次元測量の実演



AR投影による出来形管理

